「ガス管理工夫、感動」

池小学童クラブ エネジン見学

ボンベ持ち上げ重量体感

伊東市の池小学区の放課後児童クラブ「池小学童クラブサニーサイド」は29日、伊東市富戸のエネジン伊東支店で職場見学に取り組んだ。3~6年生11人が講話と設備の見学を通じて、家庭用LPガスや燃料設備について理解を深めた。

同社職員は講話でLPガスの特徴と事業内容を紹介した。LPガスは中東や米国から運ばれ、都市ガスと比較して災害に強いと説明し、「家庭では給湯器、ガスこんろ、乾燥機などを動かすエネルギーとして生活を支えている」と話した。

後半に児童は同社のマスコットキャラクター「エネフィ」と一緒にガスの充填（じゅうてん）場を見学。ガスボンベにガスを詰める作業を興味津々の様子で見た後、配送員が運んでいる20㌔ボンベの持ち上げに挑戦して重量を体感した。

活動後に児童は「たくさんの学びがあって面白かった」「ガスを管理するためのさまざまな工夫に感動した」と話した。

ガスボンベを持ち上げて重量を体感する児童＝伊東市富戸のエネジン伊東支店

2025年（令和7年）7月30日（水）伊豆新聞